

参加費用
(目安)

46～51 万円

※その他必要な費用や支援の詳細は31ページにて確認してください。

本学支援金

約17万9千円適用後

留学期間(日本発着)

2026年2月15日(日)～3月14日(土) 28日間

【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ▶ ドイツで最も古い歴史ある大学で学べる!
- ▶ 日本語を学ぶ現地学生との交流あり!
- ▶ フィールドトリップはベルリン周辺を散策!

都市・大学紹介

都市 文化と商業で発展してきた都市。バッハ、メンデルスゾーン、シューマンといった名だたる音楽家のゆかりの地として有名。

大学 1409年設立。ドイツで最も古い大学のひとつで、文豪ゲーテや哲学者ニーチェ、音楽家ワーグナーなど数多くの歴史上の人物を輩出している。

スケジュール

出発 ドイツ・ライプツィヒへ(乗り継ぎあり)
【航空会社】トルコ航空

滞在中

- ・ドイツ語講義
- ・市内ツアー
- ・大学施設を使っの自学自習
- ・フィールドトリップ
(ベルリン・ドレスデン※別費用)
- ・プレゼンテーション
- ・Farewellパーティー

帰国 日本へ(乗り継ぎあり)

形態 オープン型(他国と日本の他大学生を含む) 人数 12～25名 ※書類選考にて参加者を決定

滞在 フラットシェア(2～3名/1室) 食事 なし(共同キッチンにて自炊)

単位 2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)

要件 語学要件: なし(語学カスコアは任意提出) ※学部・回生など応募資格を確認してください。

査証 日本国籍: ETIAS(電子渡航認証)の取得が必要になる可能性有
パスポート有効期限: シェンゲン圏出国+3か月

その他 別途、交通バス(€110)、オプショントリップ、食費が必要です。

【全学副専攻科目としての単位取得について】

※対象: 国際関係、文、産業社会、経済、各学部所属にてドイツ語コミュニケーションコース履修者のみ

通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は募集要項より確認) 応募前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義をドイツ語で受講し、ドイツに対する理解を深めます。
- ライプツィヒ大学付属語学教育機関 interDaF の提供するプログラムを受講します。文法を学習しながら会話やリスニング力を高めていきます。フィールドトリップはベルリン、オプショントリップ(別費用)では、ドレスデン訪問を予定しています。

コース検討参考



◀ 参考資料



◀ プログラム HP

